

**【ハートの写真1投稿が、子どもたちの命を守る1ワクチンに！】**

9月5日の「国際チャリティーデー」に合わせて  
Instagram で気軽に参加できるチャリティーキャンペーンを開催

～キャンペーン特設サイトはこちら <https://www.jcv-jp.org/sharefor1smile>～

「認定 NPO 法人 世界の子どもにワクチンを 日本委員会」（以下 JCV）は、9月5日（月）の「国際チャリティー・デー」に合わせ、Instagram の投稿で「子どもワクチン支援活動」に参加できる、「小さな幸せ、ひとつのワクチン」チャリティーキャンペーンを開催します。



今年のテーマはハート。ハートの写真に、「#ハートアクション」を付けて Instagram に投稿すると、1投稿につき1人分のワクチンが途上国の子どもたちに贈られます。多くの方の生活に当たり前となった SNS を活用して誰もが気軽に参加でき、ちいさな幸せを分かち合いながら、途上国の子どもたちへの支援を通して SDGs に貢献できるチャリティーキャンペーンです。（キャンペーンサイト：<https://www.jcv-jp.org/sharefor1smile>）

このキャンペーンを通して、以下の SDGs の目標に貢献できます。



【あなたの「ハート」をシェアして、子どもたちの笑顔を守りませんか？】

あなたは、ハートから何をイメージしますか？ハートのかたちをした可愛いあの商品、子どもがお絵描きした大きなハートの絵、写真を撮るときの決めポーズ、ふわふわしたハートのかたちの雲…。周りを見渡せば、日常にはたくさんのハートが溢れています。ハートは、誰もが大切にする“幸せ”や世界中のみんなの“平和”、そして“命”そのものを象徴するマーク。たくさんのちいさな幸せを私たちに運んでくれます。

今年のキャンペーンでは、皆さんの「ちいさな幸せ」＝「ハート」で「ワクチン」を贈り、世界の子どもたちにも“幸せ”をお裾分けしたい。そんな想いを込めて、キャンペーンを企画しました。ぜひ、この期間に街中に溢れているハートを探し、#ハートアクションを付けて投稿してみてください。



※写真や動画はハートの商品、イラスト、ポーズ、風景等、ハートであれば何でも OK。

【「小さな幸せ、ひとつのワクチン」チャリティーキャンペーン詳細】

- 実施期間： 2022年9月5日（月）～10月9日（日）
- 参加方法： 期間中に Instagram で「#ハートアクション」を付け、ハートにまつわる写真や動画を投稿すると、1投稿につき1人分のワクチンが JCV を通して支援国（ミャンマー、ラオス、ブータン、バヌアツ）に寄付されます。
- 協賛企業： 日本リユースシステム株式会社、ビープラスシステムズ株式会社、日本テクノ株式会社、株式会社柴橋商会、株式会社パートナーズコーポレーション、株式会社クラダシ、有限会社協栄、一般社団法人インターナショナルエキスパート総合協会、株式会社 ZEN、ピジョンハーツ株式会社、ピーアークホールディングス株式会社、東武トップツアーズ株式会社、ラサ商事株式会社、株式会社岡三証券グループ、三井住友海上あいおい生命保険株式会社、株式会社ニッソウ（2022年9月1日現在）

【キャンペーンのご参加企業・団体を募集中】

●ご参加方法

**キャンペーンへのご協賛**

協賛金の一部がワクチン支援金となり、投稿1件あたり1人分のワクチンが、途上国の子どもたちに贈られます。

**コラボ企画実施のご協力**

キャンペーン期間中、販売する商品や POP にハートマークをつけるなど、貴社活動や商品の PR を兼ねたコラボ企画を実施して下さる企業・団体を募集します。

## ●ご参加メリット

### SDGs 活動への貢献



キャンペーンを通して、世の中の寄付やボランティア活動への関心を高め、途上国の子どもたちにワクチンを届けるなど SDGs 活動の推進に貢献できます。

### プロモーション効果

Instagram の投稿を通して、1,000 名を超えるフォロワー（開催時想定数）に対して、貴社のご協賛・ご協力を告知します。また、特設キャンペーンサイトにて、企業・商品ロゴを提出します。キャンペーンを活用して、貴社の情報を広く PR していただけます。

### 【1日 4,000 人の子どもたちが予防可能な感染症で亡くなる現実とワクチンの必要性】

1日 4,000 人、時間にして 20 秒に 1 人の赤ちゃんや子どもが、ワクチンがないために予防可能な感染症で命を落としています。ポリオ、はしか、結核などの感染症は、途上国においては日常の脅威として、日々、多くの子どもたちの命と笑顔を奪い続けています。

感染症のワクチンはとても安価です。例えば、ポリオや結核のワクチンであれば 1 人分わずか 20 円。100 円で 5 人の子どもたちの命を救うことができます。世界中の人々の健康や生命を脅かし、社会全体に深刻な影響を及ぼす感染症に国境はなく、ワクチン接種が抑止力のひとつです。特に、医療が行き届かない国では、感染症を予防するワクチンが、子どもたちの命を守るために大きな効果を発揮しますが、自国でワクチンを賄えない多くの国の子どもたちが、支援を必要としています。



### 【Instagram キャンペーン開催にあたってのコメント】

認定 NPO 法人 世界の子どもにワクチンを 日本委員会  
広報・啓発・教育担当 乙津 俊輔

多くの人たちが、生活の中で「ちょっとした優しい気持ち」を分かち合い、誰もが優しい気持ちになれる世の中。そして、それがキャッチボールのように未来に繋がって行く世界。そんな世界を私たちは目指しています。

日本では、支援や寄付、SDGs 活動と聞くと未だ壁を感じる人も多くいます。「お金を寄付しないといけないのでは?」、「私などにできることはないのでは?」と考えている人たちもいると思います。



今回のキャンペーンでは、Instagram に#ハートアクションをつけてハートの画像を投稿

するだけで、誰もが気軽に子どもワクチン支援と SDGS に貢献することができます。これが皆さまにとって、途上国の子どもたちの現状やワクチン支援の必要性を身近に感じてもらうきっかけになれば嬉しく思います。

#### 【団体概要】

- 団体名： 認定 NPO 法人 世界の子どもにワクチンを 日本委員会
- 代表： 理事長 劔持 睦子（ケンモチ ムツコ）
- 創設者： 会長 細川 佳代子（ホソカワ カヨコ、細川護熙元首相相夫人）
- 本社所在地： 東京都港区三田 4-1-9 三田ヒルサイドビル 8F
- URL： [www.jcv-jp.org](http://www.jcv-jp.org)
- 設立： 1994 年 1 月 29 日
- スペシャルサポーター：

竹下景子（ワクチン大使・女優）、和田毅（プロ野球選手）、早見優（歌手・女優）、三國清三（オテル・ドゥ・ミクニ・オーナーシェフ）、進藤奈邦子（WHO メディカルオフィサー）、鏡リュウジ（翻訳家・心理占星術研究家）、安藤優子（ジャーナリスト）、キャップ革命 ボトルマン（株式会社タカラトミー）

- 事業内容：

＜開発途上国への子どもワクチン支援＞

1 日 4,000 人とされている、世界でワクチンがないために感染症で命を落とす子どもたち。5 歳未満で亡くなる子どもの約 3 人に 1 人はワクチンで予防可能です。JCV はこの子どもたちの命を救うため開発途上国にワクチンを贈り、子どもたちの未来を守る活動を行う民間の国際支援団体です。支援者の皆さまからお預かりした寄付をワクチンや関連機器に換え、現地の国連児童基金（UNICEF）事務所及び現地政府と連携して毎年支援国の子どもたちに届けています。2021 年はミャンマー、ラオス、ブータン、バヌアツの 4 カ国に 1 億 1,641 万 7,060 円分の支援を実施しました。

URL： <https://www.jcv-jp.org>

ワンアクション！特設サイト： [https://www.jcv-jp.org/one\\_action](https://www.jcv-jp.org/one_action)

「小さな幸せ、ひとつのワクチン」チャリティーキャンペーン特設サイト：

<https://www.jcv-jp.org/sharefor1smile>

＜お問い合わせ先＞

認定 NPO 法人 世界の子どもにワクチンを 日本委員会

広報・啓発・教育グループ 高橋、乙津

TEL：080-3754-0286 / 080-5930-3012 FAX：03-5419-1082

E-mail： [takahashi@jcv-jp.org](mailto:takahashi@jcv-jp.org) / [otsu@jcv-jp.org](mailto:otsu@jcv-jp.org)